

兵庫県立西宮病院

地域医療連携室便り

2006年9月
第2号

副院長兼参事（医療連携担当） 市川 靖二

初秋の候。日頃は、兵庫県立西宮病院の診療機能の充実にご尽力を賜り、まことに有り難うございます。今年4月に医療連携担当参事に就任致しました。ご指導、ご鞭撻とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

院内では三木均診療部長、乾由明地域医療連携部長をはじめ、医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、放射線技師、事務職員を加えた病々・病診連携ワーキングチームを立ち上げて「顔の見える病々・病診連携」をテーマに活動を開始いたしました。当院退院後、引き続き入院治療を必要とする患者さまを受け入れていただく病院を当院のご案内と状況説明のために、現在、訪問しています。秋になれば、患者さまの紹介元であり、帰院先である診療所の先生とお会いできるものと楽しみにしています。

「患者さまの声」で最も多いのが外来診療の待ち時間に関するものです。先生からご紹介いただいた患者さまにもお待ちいただいたケースがありました。まことに申し訳ございません。現在は、先生から地域医療連携室を介してご紹介いただく患者さまには、あらかじめ設定した予約枠を当てはめ、出来るだけ待ち時間が短縮するよう努めています。いずれにしても当院の外来診療業務はやや過多の状況です。平成20年、次期オーダーリングシステムの更新時、電子カルテへの移行を考えます。そして、外来診療業務を適切な規模への整理、縮小が必要であると考えています。ここ数年の間に当院の医療機器が更新され、病院の検査機能が充実しました。昨年度末に血管撮影装置が更新され、本年度は放射線治療装置が更新されます。検査機能とともに治療機能も整備されています。これらの機能を有効に利用していただく意味で、前号で藤本高義病院長がご案内したとおり、病々・病診連携の強化が課題と認識しています。前号6ページで紹介いたしました放射線検査のインターネット予約システムは、出来るだけ早く検査結果をお返しするため、インターネットで閲覧していただくシステムを考えて準備を進めています。

院内では、チーム医療として栄養サポートチーム、褥創防止チーム、緩和ケアチームが、時に共同して、時に個々のチームとして活動を続けています。こうした活動は院内に留まることなく当院退院後も継続される必要があるものと考えています。各チームは院外治療を見据えたクリニカルパスの作成を進めています。クリニカルパスを先生方とともに実践していきたいと思っております。

患者さまからみれば、病院内だけの医療に限界があることは明白です。広がりのある医療のどの部分を病院が担当すべきか考えながら、先生方とともに歩んでいきたいと存じます。ご支援とともに叱咤、激励をいただければ幸いです。

《 部 門 紹 介 》

第2回目は、脳神経外科からのご紹介です。

急性期脳梗塞治療 r-tPA について

脳神経外科医長 榊 孝之

近年、脳梗塞を代表とする閉塞性脳血管障害に対して“brain attack”合い言葉に早期に積極的な治療が行われるようになってきた。その理由は超急性期に閉塞した血管の再開通を行えば、脳梗塞の発症を免れる（もしくは脳梗塞の範囲を縮小できる）ことがわかってきたからです。

その治療のひとつとして平成17年10月11日に遺伝子組み替え型組織プラスミノゲンアクチベータ（r-tPA、一般名アルテプラゼ）の適応拡大が承認され、急性期脳梗塞に対してもr-tPA 静注療法を実施できるようになりました。当院でも脳外科医あるいは脳卒中専門医を中心に診療体制を整え、r-tPA 静注療法あるいは血管内治療など救急医療を提供しています。

但し、この超急性期治療はその名が示すとおり、迅速な対応が求められ、搬送後の診断、治療、処置、準備が治療可能かの大きな要因となっています。脳梗塞は超急性期を逃せば、根治的な治療法は不可能であり何らかの後遺症を残します。適応を守って行えば安全かつ低侵襲に効果を期待できる治療法であり、地域医療で連携を深め“brain attack”に対応できればと考えています。

＜医師異動のお知らせ＞

平成18年4月に新しく赴任しました医師をご紹介します。

岩橋 佳子 眼科部長

4月1日付けで眼科に赴任いたしました。岩橋佳子と申します。よろしくお願い申し上げます。私は昭和60年大阪大学眼科に入局し、大学で研修後関連病院を数ヶ所経験し、眼科臨床を学びました。特に直前までおりました淀川キリスト教病院では数多くの眼底疾患を経験し研鑽を積んでまいりました。今後はこの経験を生かし、当科を地域の中核病院として認識していただけるよう努力してまいります。

専門は眼底疾患全般で、特に糖尿病網膜症・網膜静脈閉塞症など網膜血管疾患に力を入れて診療を行っていきたいと考えております。その他、加齢黄斑変性や網膜剥離など網膜硝子体疾患の診断・治療も積極的に行っていくつもりです。手術に関しましては、現在も多くの白内障患者様を地域の開業医の先生方からご紹介をいただいております。今後も引き続き質の高い手術を提供していきたいと思っております。白内障手術を軸にして、今後は網膜硝子体関連の手術も次第に増やしたいと思っております。まだ今はこちらに赴任して日も浅く手探りの毎日ですが、一日も早く病院のシステムに慣れて、自分の特色を生かした医療を提供し、地域の皆様に信頼される医療を提供していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

県立西宮病院診察表

平成18年9月1日

午 前							午 後							
診療科	曜日	月	火	水	木	金	診療科	曜日	月	火	水	木	金	
	内 科 (2220)	1 診	飯田 正人	西川 正博	三木 均	飯田 正人		西川 正博	内 科	5 診	藤井 直彦 〔腎臓〕		西川 正博 〔肝臓〕	白石 衣里
	2 診	安永 祐一	三木 均	乾 由明	久保 聡子	乾 由明	6 診			安永 祐一 〔消化器〕	飯田 正人 〔血液〕	三木 均 〔神経内科〕	千森 義治 〔循環器〕	
	3 診	飯田 龍生	久保 聡子	安永 祐一	飯田 龍生	藤井 直彦	小 児 科	〔心理〕	〔乳児健診〕 〔発達健診〕	〔腎臓・喘息〕	〔神経〕 〔心エコー〕	〔健診・相談〕 10月～ 〔シナジス〕 11月～ 〔インフルエンザ〕		
	4 診	松岡 哲郎	千森 義治	松永 一美	千森 義治	藤原 圭一							松岡 哲郎	
	5 診	木津 崇	井上 拓也	松本 由美	奥野 綾子	松永 一美								
小 児 科 (2310)	1 診	安部 治郎	菅野 衣理	山本 勝輔	村井竜太郎	安部 治郎								
	2 診	山本 勝輔	村井竜太郎	松本 空	山本 勝輔	菅野 衣理								
外 科 (2330)	1 診	藤本 高義	蓮池 康徳	吉田 哲也	藤本 高義	成井 力	外 科	手 術	〔乳腺〕 吉田 哲也	手 術	〔乳腺〕 吉田 哲也	手 術		
整形外科 (2340)	初 診	正田 悦朗	交代制	岡山 茂樹	康 晴博	大内 聖士	整 形 外 科	手 術	手 術	〔リハビリ診〕	検 査	手 術		
	再 診	大内 聖士	康 晴博	大内 聖士	正田 悦朗	岡山 茂樹	産 婦 人 科	1 診	飯島 隆史 (予約診)	中辻 友希 (予約診)	信永 敏克 (予約診)	米田 佳代 (予約診)	島津 美紀 (予約診)	
	1 診	信永 敏克 (初診)	飯島 隆史 (初診)	交代制 (初診)	中辻 友希 (初診)	信永 敏克 (初診)			2 診	米田 佳代 (産科再診)	島津 美紀 (産科再診)	増原 完治 (産科・婦人科再診)	飯島 隆史 (産科再診)	中辻 友希 (産科再診)
	2 診	米田 佳代 (産科再診)	島津 美紀 (産科再診)	増原 完治 (産科・婦人科再診)	飯島 隆史 (産科再診)	中辻 友希 (産科再診)				検 査	手 術	手 術	手 術	検 査
産 婦 人 科 (3216)							眼 科	手 術	手 術	検 査	手 術	検 査		
眼 科 (2350)	1 診	中田 友美	中田 友美	岩橋 佳子	御手洗慶一	岩橋 佳子	耳 鼻 咽 喉 科	手 術	検 査	検 査	手 術	検 査		
	2 診	御手洗慶一		中田 友美	交代制	御手洗慶一	放 射 線 科	〔血管造影〕 〔血管造影〕 〔血管造影〕 → 放 射 線 治 療 計 画 →						
			コソケト(漢2・漢4)				内 視 鏡 室		大腸内視鏡 大腸ポリペク	大腸内視鏡	大腸内視鏡 EIS/EVL	大腸内視鏡 大腸ポリペク		
耳鼻咽喉科 (2372)	1 診	三谷 健二	三谷 健二	三谷 健二	休 診	三谷 健二	泌 尿 器 科	レントゲン 検査	手 術	レントゲン 検査	手 術	レントゲン 検査		
	2 診	増村千佳子			※受診案内 ①参照	木津 薫	脳 神 経 外 科				手 術	検 査		
放射線科 (2380)	1 診			泉山 一隆 (初診)	泉山 一隆 (再診)		救急医療センター 14:00～16:00	清野 公伸				保坂 正昭		
	透 視	泉山 一隆	泉山 一隆			泉山 一隆								
内視鏡室		胃内視鏡	胃内視鏡 胃ポリペク	胃内視鏡	ERCP	胃内視鏡								
泌尿器科 (2210)	1 診	西村 憲二	市川 靖二	市川 靖二	吉岡 敏	岸川 英史								
	2 診	岸川 英史 (再診)	藤井 直彦 (腎内・腎移植)	西村 憲二 (再診)	市川 靖二 (腎移植)	徳川 茂樹								
脳神経外科 (2239)		藤 孝之 山本 福子	藤 孝之 ※受診案内 ①参照	藤 孝之 山本 福子	手 術	藤 孝之 山本 福子								
救急医療センター 10:00～12:00 (2320)					随 時									

中田 友美 眼科医長 プロフィール

平成9年3月 三重大学医学部卒業
 平成9年6月 大阪大学医学部附属病院勤務
 平成11年6月 市立堺病院眼科勤務
 平成13年7月 八尾市立病院眼科勤務
 平成17年6月 市立川西病院眼科勤務
 平成18年8月 兵庫県立西宮病院眼科勤務

- 受 診 業 内
- ①初診受付 午前8時30分から午前11時00分まで
 - ②再診受付 午前8時00分から午前11時00分まで
 - ③土曜・日曜及び祝日は休診
 - ④内科健康診断(15歳以上、就職・進学)：月曜日～金曜日9:00～11:00
 - ⑤小児科健康診断は、直接窓口で予約して下さい
 - ⑥放射線科治療外来は水曜日・木曜日(初診は水曜日)
 - ⑦泌尿器科(結石破砕)は入院予約制で、破砕は月・水・金曜日
 - ⑧救急センターは再診患者の診察日(予約)
 - ⑨[]内は専門外来(初診の患者さまは受診できません。)
 - ⑩小児科午後の診察は再診のみで予約制
 - ⑪脳神経外科の火曜日の診察は紹介状持参、又は緊急の場合に限りますので、あらかじめ医事課初診受付に申し出て下さい。
 なお、緊急手術で診察が出来ない場合がありますので御承知願います
 - ⑫耳鼻咽喉科の木曜日の診察は8月より休診とさせていただきます。
 なお、紹介状持参、緊急の場合は可能な限り対応しますので御相談下さい。

県立西宮病院地域医療連携室
 TEL 0798 (34) 5151 (代) 内線 3330
 FAX 0798 (34) 4436

兵庫県立西宮病院 紹介・診療情報提供書

平成 年 月 日
 地域医療連携室 TEL 0798-34-5151
 FAX 0798-34-4436

診療希望科 _____ 科	紹介医療機関名 及び医師名 _____
希望医師名 _____ 医師	所在地 _____
受診希望日 平成 年 月 日()	☎ () - FAX () -
ふりがな _____	住所 ㊦ _____
患者様氏名 _____	様 (男・女) _____
M・T・S・H 年 月 日生 (歳)	☎ () -
(この欄については、保険証のコピーを添付していただいても結構です。)	
保険者番号 _____	記号・番号 _____ (本人・家族)
公費負担者番号 _____	公費受給者番号 _____
公費負担割合 _____ 〇割 ・ 1割 ・ 2割	負担上限額又は一部負担金額 外来 円 入院 円
病 名 _____	
紹介目的 <input type="checkbox"/> 精査・診断 <input type="checkbox"/> 治療全般 <input type="checkbox"/> 入院加療 <input type="checkbox"/> 検査依頼 (具体検査内容 _____)	既往歴及び家族歴 _____
県立西宮病院受診歴 (有・無) _____	年 月 頃 _____ 科を受診
主訴・現病歴・現症・検査所見・治療経過・現在の処方等 _____ _____ _____ _____ _____ _____	
放射線科へ検査を目的として紹介される場合撮影部位を○で囲み、検査の詳細を指示して下さい。 頭部 胸部 腹部 詳細指示 [_____]	
アレルギー (造影剤を含む薬物、気管支喘息等) 有 (_____) ・ 無	
感染症の有無 HBV + - HCV + - STS + -	
レントゲンフィルム貸出	希望有 (_____) ・ 希望無
レントゲンフィルムコピー	希望有 (_____) ・ 希望無

三谷 健二 耳鼻咽喉科医長

平成18年4月1日より兵庫県立西宮病院に勤務することになりました三谷健二です。出身は神戸です。平成6年に大阪大学を卒業し同付属病院で研修の後、平成7年2月より大阪天王寺区にありますNTT西日本大阪病院（旧大阪通信病院）で主に頭頸部腫瘍の治療に従事していました。平成14年からは大阪大学の大学院に進学し、重力の変化が空間識に与える影響について研究を行い、同時にめまい疾患の診療も行っていました。頸部の腫れ、喉の違和感、繰り返すめまいなどお困りの症状がございましたらご紹介いただけると幸いです。今後は地域の皆様のため微力ではありますががんばっていきたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

藤井 直彦 内科医長

平成18年4月より当院に新しく腎臓内科ができ、担当医が2名配属されました。これにより、これまで泌尿器科が一手に引き受けていた腎臓内科のうち、まずは慢性腎不全（血液透析を含む）から順次腎臓内科主管へ移行していく運びとなりました。その一環として内科外来に腎疾患専門外来が新設され、腎不全でお困りの患者さまに腎不全の初期から末期まで一貫してきめ細やかな診療を提供することが可能となります。この「一貫した診療」は、今後、腎移植・腎炎も含めて展開していく予定となっております。すでにこの4月より、泌尿器科と協力して腎移植外来に一部を腎臓内科が担当することになりました。今年度中には、タンパク尿やネフローゼを呈する症例に対し腎生検を行えるよう準備を進めていきたいと考えております。これからは腎移植だけでなく、その前段階である慢性腎不全、ひいてはその初期病変である慢性腎炎にも力を入れ、系統的に腎疾患治療に携われるよう「腎疾患治療センター」化を目指しております。

◆◆◆◆◆ オープンカンファレンスのお知らせ ◆◆◆◆◆

平成18年4月から地域の先生方と一緒にオープンカンファレンスを実施しております。参加希望の先生は担当者と連絡を取っていただき是非ご参加下さい。

	担当者	日時	場所
消化器内視鏡カンファレンス (内科・外科合同)	安永/戎井/辻江	第1木曜日 17:30	本館3階 内視鏡室
乳腺カンファレンス	吉田	第3金曜日 17:30	2号棟3階 大会議室
産婦人科カンファレンス 術前・術後カンファレンス MRIカンファレンス	信永 信永	毎金曜日 17:00 毎月曜日 17:30	2号棟3階 産婦人科医局 本館3階 放射線読影室
整形外科カンファレンス	正田	第3水曜日 19:00 (三水会)	2号棟4階 カンファレンス室
周産期カンファレンス	村井	第4金曜日 19:00	2号棟3階 大会議室
腹部エコー検査カンファレンス (対象者は臨床検査技師です)	生理検査室 秋篠	第3木曜日 17:00	本館2階 中央超音波検査室

＜検査結果の即日データ返信システム開設のお知らせ＞

放射線科では、従来ご利用いただいている「インターネット検査予約」の機能を充実させ、CTやMRIなどの検査結果（画像・レポート共）をデジタルデータにより検査当日に閲覧していただくシステムを開設しました。

検査したその日に検査結果をお伝えできるため、患者さまの大切な時間を無駄にすることなく、迅速な診療のお役にたてるものと考えています。また、データのダウンロードも可能ですので、フィルムのように保管スペースを気にすることがなく、管理も容易になります。

利用にあたっての費用は一切かかりません（インターネットに接続できる設備が必要です）。これまで「インターネット検査予約」をお使いでない施設も、この機会にぜひご利用ください。

詳しくは、地域医療連携室もしくは下記のメールアドレスまでお問い合わせください。

Eメール：housya_chiiki@bca.bai.ne.jp

【編集後記】

創刊から第2号を発刊する運びとなりました。これからもよろしくお願いたします。さて、今年度4月から診療報酬が改定となり、ますます医療を取り巻く状況は厳しくなりつつあります。これからは、病院単独での医療活動だけでなく、地域全体で患者さまを支えていく医療福祉体系が必要だということを今回の診療報酬改定が物語っているようです。今後、ますます、病診連携、地域連携が必要と実感しています。これからよりいっそう、地域の皆様と連携を深めながら医療に取り組んでいきたいと思ひます。

当院では、今年度からNST（栄養サポートチーム）が発足し活動を始めています。今後は、NST活動も含めて、地域への情報の発信、情報交換、情報の共有ができることを目指しています。そして、この「連携だより」が地域医療のためにお役に立つようがんばっていきます。これからもどうぞ、よろしくお願いたします。

看護長 甲斐 祐子

兵庫県立西宮病院

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町13番9号
電話(0798)34-5151(代表) FAX(0798)23-4594
地域医療連携室直通 FAX(0798)34-4436
地域医療連携室 E-mail chiiki-kn@hp.pref.hyogo.jp